

ライフプラス基金

2017年 ケニヤにて

去る1月、少人数ながら熱意あふれるライフプラス基金のチーム*がケニア南東部の農村を訪れ、清潔で安全な水を手に入れるプロジェクトで人々の暮らしがどのように変わりつつあるかを見に行きました。



まず最初に、パートナーとして活動にあたっているアフリカン・サンドダム・ファウンデーションとミーティングを行い、サンドダムの仕組みと水の安全性について説明を受けました。

キルタのサンドダムの利用者となった住民の皆さんからも歌やダンスの歓迎を受けました。すくすくと育つ作物を見たり、

地域社会の人々からの喜ばしい声を聞いたりすることもできました。

さらに、新しいサンドダムの建設現場で作業を手伝うといった場面もありました。



*ケニア 2017年 チーム - メラニー・バリアー(ライフプラス基金取締役)、マルコム・ヴィンセント(ライフプラス・ヨーロッパ 業務執行取締役)、トレーシー・マクブライド(ライフプラス総本社国際マーケティング取締役)

(ビデオ・写真) クリスティン・ドゥーディ、ライフプラス・ヨーロッパ勤務 従業員関係スペシャリスト



続いて、車でデコボコ道を走り、現地の学校へ行きました。学校に集まった子供達は嬉しげで、歌や詩の発表で感謝の気持ちを表現してくれました。

現地を発つチームは、また遠くない将来によりよい暮らしを手に入れた人たちに会いに来たい、と決意を新たにしました。



「ケニアの人々の美しい心に触れて感動し、笑ったり泣いたりの日々でした。言葉では語り尽くせないけれど、私たちの中で何かが変わったと思います。これからもできることをどんどん実行していきたいです。」

メラニー・バリアー



ウォーキングやランニング、サイクリングなど、様々な企画を通じて募金活動に皆さんがお力添え下さったおかげで、2000人以上の子供たちが学校できれいな水を手に入れることができるようになりました。

ご協力、本当にありがとうございました。

今年の夏のライフプラス基金募金運動ウィークエンドはドイツのケルンにて8月25日と26日に開催されます。